

(様式6)

令和7年度 林分条件調査表

森林管理署	津軽森林管理署金木支署	
物件番号	1	
物件名	森林環境保全整備事業(大倉岳国有林外)	

林小班	保安林 種別等	主要 樹種	林 齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐 採 率 %	平均 胸高 直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量																最寄り市町村 からの距離 km	備 考		
									本数	材積 m³	m³/本 m³	N m³	L m³	計 m³	伐倒		集・造材		小運搬巻立				森林作業道作設		林地保全		土場 作設等 h	砂利 数量 m³	薬剤 散布 (スミバ イン) ℓ	鉄板 規格*枚数				
															方法	数量 m³	方式	数量 m³	フォワーダ 片道運搬 距離 m	数量 m³	グラップル付き トラック片道 運搬距離 m	数量 m³	緩・中・急	延長 m	2種 編柵 m	緑化 m²								
225い	水涵保	ヒバ外	125	天然林受光伐	定性間伐	19.26	17	40	967	1274	1.32	706	44	750	全木	750	チェーンソー	750	1,805	750			中		4							中泊町役場	7.4	広葉樹:6%
91ち1	水涵保	スギ	40	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	1.71	33	22	952	304	0.32	197	3	200	全木	304	プロセッサ	200	398	200	12,600	200	緩									五所川原市役所 金木支所	8.7	
91と1	水涵保	スギ	42	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	3.17	33	20	2,182	593	0.27	360	0	360	全木	593	プロセッサ	360	152	360	12,600	360	中										8.5	
91と2	水涵保	スギ	43	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	1.68	33	20	1,155	314	0.27	210	0	210	全木	314	プロセッサ	210	135	210	12,600	210	中										8.7	
91は4	水涵保	スギ	41	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	4.86	33	20	3,351	909	0.27	535	0	535	全木	909	プロセッサ	535	378	535	17,800	535	中										8.7	
92い1	水涵保	スギ	44	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	3.20	33	22	1,965	638	0.32	380	0	380	全木	638	プロセッサ	380	163	380	12,200	380	中										8.1	
92い3	水涵保	スギ	44	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	4.83	33	22	2,967	964	0.32	569	1	570	全木	964	プロセッサ	570	192	570	12,200	570	急										8.1	
92ろ1	水涵保	スギ	43	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	1.68	33	22	1,031	335	0.32	220	0	220	全木	335	プロセッサ	220	273	220	12,200	220	緩		4								8.1	
92ろ2	水涵保	スギ	42	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.69	33	22	421	138	0.33	100	0	100	全木	138	プロセッサ	100	373	100	12,200	100	緩										8.1	
94い1	水涵保	スギ	44	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	1.61	33	24	782	313	0.40	190	0	190	全木	313	プロセッサ	190	2,013	190			中										5.7	
94い10	水涵保	スギ	47	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.80	33	24	452	190	0.42	130	0	130	全木	190	プロセッサ	130	1,770	130			中										5.7	
94い11	水涵保	スギ	46	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	1.47	33	24	835	349	0.42	220	0	220	全木	349	プロセッサ	220	1,892	220			中										5.7	
94い13	水涵保	スギ	47	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.11	33	24	62	26	0.42	19	0	19	全木	26	プロセッサ	19	315	19			中										5.7	
94い7	水涵保	アカマツ	53	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	1.90	33	22	678	256	0.38	150	0	150	全木	256	チェーンソー	150	1,305	150			中										5.7	
94い9	水涵保	スギ	49	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.81	33	24	461	192	0.42	130	0	130	全木	192	プロセッサ	130	1,660	130			中										5.7	
94は	水涵保	スギ	69	保育間伐(活用型)	定性間伐	0.04	30	42	7	11	1.57	7	0	7	全木	11	プロセッサ	7	1,880	7			急									5.7		
94り1	水涵保	スギ	44	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.74	33	18	605	147	0.24	95	0	95	全木	147	プロセッサ	95	367	95			緩										5.7	
94り2	水涵保	スギ	43	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.86	33	18	706	170	0.24	114	0	114	全木	170	プロセッサ	114	660	114			緩										5.7	
94り3	水涵保	スギ	41	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.84	33	18	685	166	0.24	110	0	110	全木	166	プロセッサ	110	540	110			緩										5.7	
94ろ	水涵保	スギ	69	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	0.80	25	34	176	154	0.88	110	0	110	全木	154	プロセッサ	110	2,130	110			中										5.7	
合計						51.06			20,440	7,443	0.36	4,552	48	4,600		6,919		4,600		4,600		2,575			7,390	8	0	45	00-80 90 割栗石50-150 36		3m×78枚 225日 3m×30枚 90日			

注1 面積は伐採面積。
2 伐倒方法、集・造材方法については主な方法。
3 森林作業道作設の林地傾斜柵の区分は以下のとおり。
緩:0°～19°、中:20°～29°、急:30°以上
4 備考欄の樹種:数値(%)については、生産量に対する割合。
※ 留意事項
1. 砕石敷均し及び鉄板敷設置の箇所については監督職員の指示による。
2. ナラ類の取扱いは、青森県農林水産部林政課「青森県マツ類及びナラ類の伐採・移動・利用に関する留意事項」に基づき実施すること。